

目次 (第1分冊)

第1編 顧客とのかかわりと職業倫理・行為基準……………1

第1章 顧客とのかかわり

第1節 顧客を知る

【1】 資産形成の経緯を確認する

問1 資産形成の経緯の確認……………2

問2 Old MoneyとNew Moneyの違い……………4

【2】 資産の現状を確認する

問3 資産の現状の確認……………6

第2節 円滑な顧客対応の基礎

【1】 プライベートバンカーに求められる傾聴力

問4 プライベートバンカーに求められる傾聴力……………10

【2】 コミュニケーションスキル

問5 顧客の意思決定への阻害要因……………12

問6 既存顧客のメンテナンス……………14

問7 新規顧客開拓・データベースと管理サイクル……………16

【3】 組織内外のプロフェッショナルとの連携

問8 組織内外のプロフェッショナルとの連携……………18

問9 Raving Fan (圧倒的なファンや支持者) を作る方法……………20

問10 社外のネットワークの活用……………22

【4】 PB担当者の役割と目指すべきゴール

問11 PB担当者の役割と目指すべきゴール……………24

第2章 FB (ファミリービジネス) の特徴とガバナンス

第1節 FBの特徴

【1】 FBの概要

問12 FB (ファミリービジネス) の概要……………26

問13 スリーサークルモデルの活用……………28

【2】 FBの本来あるべき事業承継プロセス

問14 FBの本来あるべき事業承継プロセス……………30

【3】 FBを持つ一族のライフサイクル

第2節 FBのガバナンスとその課題

【1】 FBにおけるガバナンスの2層構造

【2】 FBのコーポレートガバナンスが受けている挑戦

問15 FBのガバナンスと課題……………32

第3節 FBのガバナンス改革

【1】 ファミリーガバナンスを強化する手法

【2】 FBのコポーレートガバナンスを強化する手法

【3】 ファミリーオフィス

問16 ファミリーガバナンスを強化する手法……………34

第3章 職業倫理・行為基準

第1節 職業倫理についての考え方

【1】 プライベートバンカーにとって職業倫理とは何か

【2】 職業倫理の根拠および法的規制との関係

【3】 職業行為基準の構成

問17 職業倫理についての考え方……………38

第2節 士業や関連業種についての法令、自主規制とPB業務

【1】 法令上の規制について

【2】 プライベートバンカーにおける法令遵守の例

問18 法令上の規制について……………40

【3】 各種士業の規制法への抵触防止①—税理士法

【4】 各種士業の規制法への抵触防止②—弁護士法

【5】 各種士業の規制法への抵触防止③—企業内税理士・弁護士によるアドバイス

【6】 関連業種についての行為規制抵触で注意すべき具体例

問19 各種士業の規制法への抵触防止……………42

第3節 プライベートバンキング (PB) 職業行為基準

【1】 定義

【2】 PB職業行為基準

問20 顧客への最善のアドバイス提供——信頼関係1……………46

問21 顧客への最善のアドバイス提供——信頼関係2……………48

問22 顧客への最善のアドバイス提供——信頼関係3……………50

問23 客観的かつ公平な判断……………52

問24 十分な開示……………54

問25 利益相反の防止……………56

問26 専門家としての能力の維持・向上……………58

問27 守秘義務……………60

問28 投資の適合性……………62

問29 不実表示に係る禁止等……………64

問30 資格・認可を必要とする業務上の制約……………66

【3】 プライベートバンカーが陥り易い職業倫理上の陥穿

第4節 PB資格保有者に対する懲戒**【1】 PB資格保有者への懲戒****【2】 懲戒の方法****【3】 懲戒の公示**

問31 PB資格保有者への懲戒	68
問32 懲戒の方法	70

第2編 資産の運用 73**第1章 財産状況の把握****第1節 保有財産の現状把握****【1】 ファミリーバランスシートの作成**

問33 ファミリーバランスシートの作成	74
---------------------	----

【2】 ファミリービジネスの経営状況を加味した顧客提案

問34 顧客のタイプ別の属性とリスク許容度	76
問35 経営・財務状況を加味した顧客タイプ別の属性とニーズ	78

第2節 キャッシュフローの把握**【1】 ライフイベント表****【2】 キャッシュフロー分析（現役時代）**

問36 キャッシュフロー分析（現役時代）	82
----------------------	----

【3】 キャッシュフロー分析（リタイアメントプランニング）

問37 キャッシュフロー分析（リタイアメントプランニング）	84
-------------------------------	----

第3節 リスクマネジメント**【1】 個人のリスクと必要保障額**

問38 個人のリスクと必要保障額の算定	88
問39 医療保険制度	90
問40 生命保険	92
問41 経営者向けの損害保険	94

【2】 法人のリスクと必要保障額

問42 法人のリスクと必要保障額および保険の役割	96
--------------------------	----

第2章 金融資産の運用**第1節 資産運用の実際****【1】 総合提案書における資産運用**

問43 総合提案書における資産運用について	98
-----------------------	----

【2】 顧客のファイナンシャルゴール

問44 顧客のファイナンシャルゴール	100
--------------------	-----

【3】 顧客への運用アドバイス	
問45 顧客への運用アドバイス	102
第2節 ポートフォリオ理論	
【1】 証券投資のリスクとリターン	
問46 リスクとリターンの概念	106
問47 ポートフォリオのリスク	108
問48 共分散・相関係数	110
【2】 現代ポートフォリオ理論	
問49 ポートフォリオのリスク低減効果	112
問50 効率的フロンティアと接点ポートフォリオ	114
問51 CAPM（資本資産評価モデル）	118
問52 CAPMの計算問題	120
問53 市場リスクと固有リスク	122
【3】 分散効果に関するポイント整理	
問54 ポートフォリオのリスク分散効果	124
【4】 ポートフォリオのパフォーマンス評価	
問55 ポートフォリオのパフォーマンス評価手法・指標	126
問56 ポートフォリオのパフォーマンス評価手法・指標に関する計算問題1	130
問57 ポートフォリオのパフォーマンス評価手法・指標に関する計算問題2	132
【5】 アセット・アロケーション	
問58 アセット・アロケーション	134
【6】 資産クラスとアセット・ミックス	
問59 アセット・ミックス	136
【7】 国際分散投資	
問60 国際分散投資	138
【8】 コア・サテライト投資	
問61 コア・サテライト投資	140
【9】 アロケーションのリバランス戦略	
問62 アロケーションのリバランス戦略	142
第3節 債券	
【1】 債券の基本的な構造と利回り	
問63 割引債	144
問64 利付債1	146
問65 利付債2	148
問66 債券の利回り	150
問67 実効利回り	152

【2】 金利の期間構造とイールドカーブ	
問68 金利の期間構造とイールドカーブ	154
【3】 債券投資のリスク	
問69 債券投資のリスク	158
問70 信用格付	160
問71 債券価格の変動要因	162
【4】 債券の種類	
問72 債券の種類	164
第4節 株式	
【1】 上場企業経営者にとっての株価	
問73 上場企業の株価評価	168
【2】 株式価値の評価尺度	
問74 株式価値の評価尺度1	172
問75 株式価値の評価尺度2	176
問76 配当割引モデル方式による株価評価	178
第5節 投資信託	
【1】 投資信託のメリットとデメリット	
問77 投資信託のメリットとデメリット	182
【2】 投資信託のコスト	
問78 投資信託のコスト	184
【3】 投資信託の取引	
【4】 投資信託の分配金	
問79 投資信託の取引と分配金	186
【5】 パッシブ運用（インデックス運用）とアクティブ運用	
問80 パッシブ運用（インデックス運用）とアクティブ運用	188
【6】 バリューストック投資とグロース投資	
問81 バリューストック投資とグロース投資	190
【7】 ETF	
問82 ETF（上場投資信託）の仕組み	192
第6節 外国為替	
【1】 為替レートの決定理論	
問83 外国為替	194
【2】 外国証券投資、外貨預金と為替レート	
問84 外貨預金と為替レート	196
【3】 為替ヘッジと資産運用	
【4】 先物為替レートと直物為替レート	
【5】 FX（外国為替証拠金）取引	
【6】 為替レートと株価	
【7】 為替レートと債券価格	

目次

【8】 新興国市場投資と新興国通貨

第7節 デリバティブ

【1】 デリバティブとは

【2】 デリバティブの特徴

【3】 先物取引

【4】 スワップ取引

【5】 オプション取引

問85 デリバティブ198

第8節 オルタナティブ投資

【1】 オルタナティブ投資

【2】 オルタナティブ投資の種類

問86 オルタナティブ投資202